

(5) 福井県気候変動適応センターの取組み ————【環境政策課】

県では、気候変動の影響への適応を推進するため、令和5年11月に「福井県気候変動適応センター」(以下「適応センター」)を設置しました。気候変動による健康被害や自然災害などの影響を防ぐためには、温室効果ガスの排出抑制を行う「緩和策」だけでなく、既に表れている気候変動の影響や中長期的に避けられない影響に対して、その被害の回避・軽減に取り組む「適応策」の重要性が増しています。

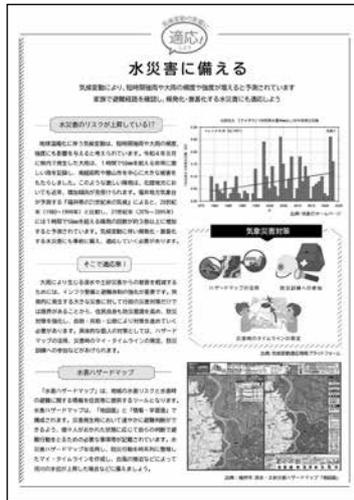
適応センターでは、県民の皆様の認知度が低い気候変動適応策について、分かりやすく情報提供を行い、理解促進を図っています。

◆広報誌「FUKUTEKI」

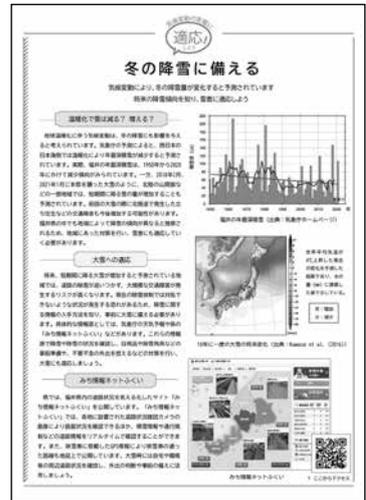
適応センターは、年4回、県内の気候変動に関する情報を整理した広報誌「FUKUTEKI」を発行しています。FUKUTEKIでは、身近にできる適応策や県内の適応策に関する研究など、適応に関する最新情報を掲載しています。令和6年度は、季節に合わせたテーマを設定し、第2号通信(R6夏号)は熱中症などの暑さ対策、第3号通信(R6秋号)は大雨などの水害対策、第4号通信(R6冬号)は大雪などの雪害対策を紹介しました。今後もFUKUTEKIでは、気候変動に関する最新の研究成果や効果的な適応策など県民の皆様に役立つ情報を発信していきます。



第2号通信



第3号通信



第4号通信

広報誌「FUKUTEKI」

◆気候変動適応パネル展

令和6年度から県内の図書館や商業施設などで「気候変動適応パネル展」を開催しています。パネル展では、気候変動の影響と適応策を中心に、本県の状況などをパネルで紹介しています。令和6年度は、福井、奥越、坂井地域を中心に開催しました。令和7年度は、丹南、嶺南地域を中心に開催を予定しており、県全体で気候変動に適応していくため、分かりやすい情報発信と理解促進に努めていきます。



気候変動適応パネル展